

志教育全体計画

宮城県鹿島台商業高等学校

校訓  
努力以って道を拓き 誠実以って衆に奉ず

本校の教育目標  
人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民を育成する。  
(1) 幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培い、健やかな身体を養う。  
(2) 個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主自律の精神と勤労を重んずる態度を養う。  
(3) 商業に関する基礎的、専門的な知識と技能を身に付け、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。

生徒の実態、教師の願い  
・確かな学力と社会人基礎力を身につけ、進路目標を達成したい。

育てたい生徒像  
・基本的な生活習慣が身についている生徒  
・家庭学習習慣を身につけ、努力ができる生徒  
・授業に意欲的・積極的に取り組む生徒  
・のぞましい勤労観と職業観を持った生徒  
・検定取得に努力し、3級に合格できる生徒

保護者や地域の願い  
・地域社会に貢献できる人材の育成。  
・豊かな人間性と一般常識を身につけてほしい。

「志教育」の目標  
自信と誇りを持たせ、目標に向かって充実した学校生活を送らせる。  
自己理解を深めさせ、現実感のある進路選択の知識と能力を育成する。

今年度の重点指導事項  
【人と「かかわる」】  
・ホームルーム活動を通じて、よりよい人間関係を築く力や社会性を養う。  
・起業家教育を推進し、地域の人との交流を通じて、自己理解や他者理解を深化させる。  
【よりよい生き方を「もとめる」】  
・系統的なキャリア教育に取り組み、社会に役立つ人間としての在り方を追求させる。  
・基礎学力の定着をはかり、学校で学ぶ知識と社会と職業との関連を実感させる。  
【社会での役割を「はたす」】  
・学校行事に積極的にかかわり、組織の中での自分の果たすべき役割を認識させる。  
・部活動に活発に取り組み、集団の中で自分の役割を果たすことで自己有用感を高める。

各学年の指導目標（主な活動、指導内容）		
1 学年	2 学年	3 学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的な生活習慣を身につけさせる。</li> <li>・ 早期に高校生活に順応させる。</li> <li>・ 自己分析を土台にして将来を考えさせ、調べ方を学ばせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卒業後の自分を考えさせ、具体的な行動に移らせる。</li> <li>・ 勤労観、職業観を深めさせ、就業体験を通して理解させる。</li> <li>・ 進路達成の準備を開始させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進路目標を具体的に進め、実現に向けて行動させる。</li> <li>・ 入社、入学までにすべき事柄を理解させる。</li> <li>・ 適正な職業選択を図る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オリエンテーション</li> <li>・ 基礎力確認テスト</li> <li>・ 進路ガイダンス</li> <li>・ 職業探索学習</li> <li>・ 卒業生との懇談会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎力確認テスト</li> <li>・ 進路ガイダンス</li> <li>・ 上級学校体験学習</li> <li>・ 就業体験</li> <li>・ 就職ガイダンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎力確認テスト</li> <li>・ 分野別ガイダンス</li> <li>・ 企業見学、オープンキャンパス</li> <li>・ 模擬面接指導</li> <li>・ 合格体験記作成</li> </ul>

各教科や資格取得	特別活動	OT および校外学習	家庭・地域・企業との連携
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全ての教科で興味、関心をさらに高め、学習意欲の向上をはかる。</li> <li>・ 商業科目での資格取得を重視した指導の実施</li> <li>・ 習熟度別、ITの実施で基礎学力の定着をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームルーム活動を計画的に実施し、クラス内での人間関係形成をはかる。</li> <li>・ 生徒会活動を活性化させ、自主的行動による行事を充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ OT を計画的に実施し、ワークシートや各種資料を有効的に活用する。</li> <li>・ 就業体験を重視し、事前、事後指導を重点化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画的なPTA活動の実施</li> <li>・ 「鹿島台ふれあい互市」「駅長小さな旅」への積極的な参画。</li> <li>・ 地域連携型キャリア教育モデルとしての「大崎キャリア教育推進協議会」の運営</li> </ul>

指導上の留意事項  
生徒のコミュニケーション能力の育成が「志」を育成する上で有効であるため、すべての指導で重要視する。